

「コロナ後の社会変化に対応した事業展開と技術支援への取組み」

京都信用保証協会（理事長：山内 修一）と（地独）京都市産業技術研究所（理事長：西本 清一）は、相互に連携を推進し、京都産業の成長発展と中小企業者等の活性化、活力ある地域づくりを進めるため、「包括的連携協力に関する協定」を令和4年6月7日に締結しました。

本連携により、コロナ禍や原材料高騰等、厳しい経済環境下にある中小企業者等に対し、生産性向上や新事業の創出等、新たなチャレンジを後押しします。

技術支援から金融支援までの一貫した支援体制を整えることで、産業技術分野における創業期のスタートアップ支援やコロナ後を見据えた中小企業者のイノベーション創出に貢献します。

1. 双方の持つ機能やノウハウ等を活かした金融・経営・技術支援

「金融と経営の総合的サービス機関」として金融と経営の両面から中小企業者等を支える京都信用保証協会と、「ものづくりの課題解決の駆け込み寺」として技術相談、試験・分析、研究開発を通じた技術支援を行う京都市産業技術研究所が連携し、双方の機能やノウハウ・人的資源を結集し、中小企業者等に対する金融・経営・技術面での支援体制を整えます。

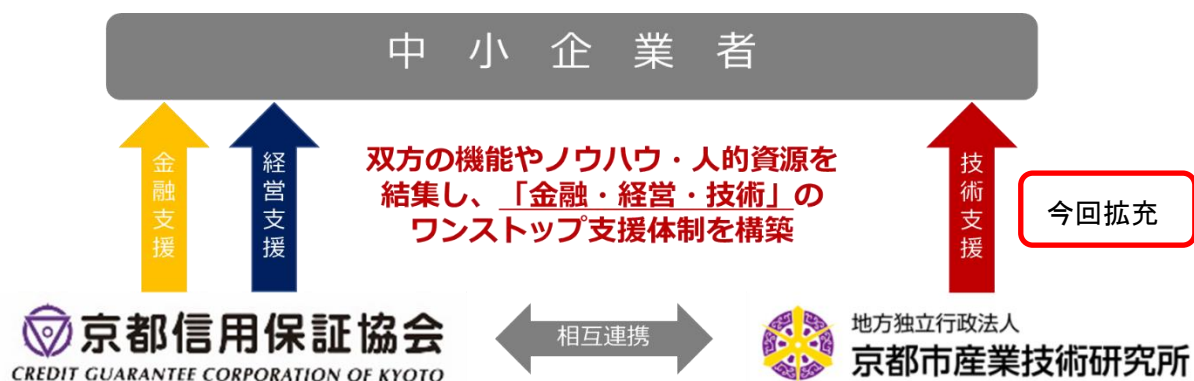
2. 専門家派遣による技術的課題解決に向けた取組み

コロナ禍や原材料高騰等厳しい経済環境の下、京都信用保証協会と取引のある中小企業者等に対し、専門家派遣事業「京都バリューアップサポート（※1）」の枠組みで、伝統産業から先端産業に至る高度な専門性を有する京都産業技術研究所の研究員（※2）を企業へ派遣し、技術的な課題解決支援を行います。

当事業の専門家に年間1万件を超える技術相談実績を有する京都市産業技術研究所が加わることで、技術的・専門的な経営課題に踏み込んだ支援が可能となります。

3. 研究開発から事業化、資金面までワンストップ対応

京都市産業技術研究所の技術支援を通じた研究開発、京都信用保証協会による設備・資金計画や経営計画の策定、資金調達・金融機関調整等、研究開発から事業化、資金面までワンストップで対応することで、効果的な支援に繋がります。



※1 京都バリューアップサポートとは

京都信用保証協会が中小企業を訪問して抱えている経営課題を確認し、課題に応じて中小企業診断士、税理士、公認会計士、弁護士等の専門家を派遣。専門家派遣を通じ、経営上の助言を行うほか、経営改善計画策定支援を実施。金融機関とも情報共有を行い、事後のモニタリング、アフターフォローへと繋げており、令和2年度以降の外部専門家派遣の実績は358社（令和2年度123社、令和3年度235社）と増加傾向にある。

今回、コロナ禍における中小企業の経営環境変化、特に多様化・複雑化する経営課題に対し、産業技術分野における経営と技術支援の一貫した支援体制を整えることで、ポストコロナに向けた生産性向上や新事業の創出等、新たなチャレンジを後押しするもの。

※2 京都市産業技術研究所の研究員について

染織、陶磁器、漆器、日本酒等をはじめとした伝統産業分野から金属、高分子、ファイナセラミックス、バイオ計測等の先端産業分野まで幅広い知見を有する経験豊かな研究員が在籍。長年の技術相談、試験・分析等で蓄積されたノウハウや最先端の機器を用い、ものづくり企業の課題解決のための駆け込み寺として、技術面から地域企業を支援している。

◆問い合わせ先◆

京都信用保証協会 企業支援部経営支援課 担当：河合、村井、中川、廣瀬
 電話：075-354-1015 FAX：075-354-1065 E-mail：keieishien@cgc-kyoto.jp

（地独）京都市産業技術研究所 知恵産業融合センター 担当：吉田、比嘉
 電話：075-326-6100 FAX：075-326-6200 E-mail：event_chie@tc-kyoto.or.jp